

Astemoダイアグノスティックツール HDM-330ソフトウェアバージョンアップ情報

ソフトウェアバージョンアップ手順は下記リンクをクリックして参照ください。

[HDM-330ソフトウェアバージョンアップ手順](#)

※「インターネットへの接続が確認できませんでした」と表示される場合は本書の2ページ目を参照してください。

《日産》Ver.8.00

■診断ソフト起動後に行う車種選択の操作を下記①から下記②に変更しました。

①従来

「市場選択」→「仕向地選択」→「仕向国選択」→「車種選択」→「型式選択」→「年式選択」の順番で遷移する画面で該当する項目を選択。

②本バージョン以降

「車両選択」画面を新設しました。画面内に表示される以下の項目を選択して車種の選択を行ってください。※

選択項目	内容
自動検出	●左記の項目を選択すると診断する車種を自動検出します。 ●2022年6月頃までの車両に対応しております。 ●車両に車体番号が登録されていない場合や、データベースに車体番号が存在していない場合はエラーが表示されます。エラーが表示された場合は「手動選択」から再度実行してください。
手動選択	左記の項目を選択した後に表示される「市場選択」などの画面で該当する項目を選択して車種の選択を行ってください。(①従来と同じ)
車体番号入力	●車両に車体番号が登録されていない場合等に使用します。 ●左記の項目を選択したあとに表示される「車体番号入力(VIN)」で17桁の車体番号を入力してください。

※「自動検出」「車体番号入力」はスキャンツールとの通信にDDL1通信(メーカー独自規格)を使用する車両は未対応です。

■「NV150 AD」および「AD/ADエキスパート」に年式「04/2021」を追加しました。(手動選択のみ対応)

■「ルークス」にシステム「オートスライドドア」「右側オートスライドドア」の作業サポート「ハンズフリーセンサー部品番号」を追加しました。

《スズキ》Ver.4.7.9

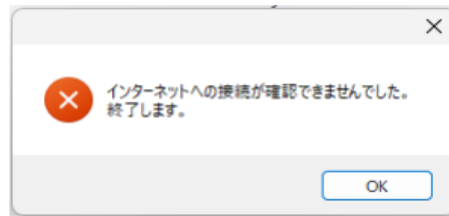
■下表の通り作業サポートを追加しました。主な対応車両は新型スイフト(ZCDDS/ZCEDDS/ZDDDS/ZDEDSD)です。

対象システム	追加機能
前方カメラシステム	●エーミング調整
	●走行エーミングモード
前方レーダーシステム	●カメラエーミング値書き込み
	●ROB消去
ブライندスポットモニター	●軸調整(三角ターゲット)
	●走行エーミングモード
ブライندスポットモニターシステム(サブ)	●軸調整量確認(三角ターゲット)
	●エーミング調整
ソナー	●超音波センサー初期化

(次ページに続きます)

≪「インターネットへの接続が確認できませんでした」と表示された際の対応について≫

PC上でアップデートツールをクリックして下図のメッセージが表示された際は、下記の1項または2項をご参照の上、アップデートツールのバージョンアップを行ってください。



1.2025年5月30日～2025年9月30日までに診断ソフトのバージョンアップをされているユーザー様

下記リンク先に掲載している手順書の1～2ページの操作を行ってください。

[ダイアグノスティックツールのダウンローダーアップデート作業に関するエラーメッセージ表示について](#)

2.新規ユーザー登録を2025年5月29日以前に行い、かつ、2025年9月30日まで診断ソフトのバージョンアップをされていないユーザー様

下記リンク先に掲載している手順書の操作を行ってください。

[HDM-330ダウンローダーのアップデート手順](#)

≪海外でのHDM-330の使用について≫

- HDM-330は日本国内用専用モデルですので、海外では使用しないでください。
- 海外ではサービスを提供していませんので、ご注意ください。